

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【公開番号】特開2017-108874(P2017-108874A)

【公開日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2017-023

【出願番号】特願2015-244836(P2015-244836)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/06 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/06 D

G 0 2 B 23/24 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

金属基材 2 3 c とコネクタ部 2 7 は、帰還配線 3 1 で接続されている。帰還配線 3 1 は、スコープ 2 0 0 の操作部 2 3 内からユニバーサルチューブ 2 5 内に亘って配置されており、金属部材 2 1 c に発生した誘導電流をフレームグラウンド F G に逃がすために使用される。スコープ 2 0 0 がプロセッサ 1 0 0 に接続されると、帰還配線 3 1 は、コネクタ部 2 7 を介して、プロセッサ 1 0 0 内の中継配線 3 3 に接続される。スコープ 2 0 0 がプロセッサ 1 0 0 に接続された状態において、中継配線 3 3 は、帰還配線 3 1 とプロセッサ 1 0 0 の外装面上に設けられた帰還端子 3 5 とを接続する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

